

学校給食食材の放射性物質の測定検査の結果について（第 29 回）

検査は株式会社同位体研究所に依頼し、検査手法は放射性ヨウ素（I-131）と放射性セシウム（Cs-134、137）を判別して測定する核種検査としました。

検査の結果、放射性物質は検出されませんでした。

1. 測定日 3月20日
2. 検査機関 株式会社同位体研究所
3. 検査結果

品目	産地	放射性物質の濃度（Bq/kg）				
		ヨウ素（I-131）	セシウム（Cs-134）		セシウム（Cs-137）	
		実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
3月19日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	ND（<0.8）	50	ND（<1.0）	50	ND（<0.8）
3月19日 小学校提供給食		ND（<0.9）	100	ND（<0.7）	100	ND（<1.0）
3月19日 中学校提供給食		ND（<0.8）	100	ND（<0.9）	100	ND（<1.0）

括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。